

～読書がもたらす たくさん大切なこと～

★絵本は大人と子どもの本★

喜びの体験、心の交流を共に分かち合う場が絵本です
今回は2歳のお子さんを持つお母さんに寄稿していただきました

私は娘が四か月くらいのことから絵本の読み聞かせを始めました。でもその頃の娘にとって絵本はおもちゃのひとつ。びりびりしたり、しまいにはポイッと放り出してしまったりと、絵本を読むどころではありませんでした。それから間もなく町のブックスタート事業に参加させていただき、「初めはおもちゃ感覚で良いですよ。そつやって子どもが楽しく絵本に触れていくことが大切なのです」と言っていたいただき、挫折することなく読み聞かせを続けることができました。

娘に与えていた絵本。実は私自身も絵本のパワーにすごく助けられている気がします。絵本は子どもの心を刺激するように構成されているので「こどもココロ」を知るヒントがたくさん隠されているのです。

絵本に出てくるキャラクターやセリフを使って会話すると子どもはとっても喜びますし、「なんでっ? どうして?」にも絵本の内容を交えて答えると、すんなり納得してくれたりします。娘は嫌いな食べ物や食べられないようになったり、イヤイヤだった歯磨きも大好きになりました。

2歳を過ぎ、言葉を話せるようになった娘の生活は絵本の話題であふれています。花でも動物でも車でもテレビで見えたものより絵本で見えたものの方がとてもよく反応します。

こうして手探りで始めた読み聞かせですが、今では私たち親子にかかせない時間になっています。

絵本は育児の強い味方です!

Imakane

TEL&Fax 0137-82-2822

としまじゅん

No. 12

2010年 夏号

《絵本は育児の強い味方》

鷲野 咲恵



移動図書館車《ブックン》

子どもたちの笑顔に会いに行ってきます!!

《いつでも・どこでも・誰でもが本と出会う》

昨年12月、今金町を飛び出し瀬棚区の小学校2校に行ってきたブックンですが、今年度も夏季休業期間前に北松山区（太櫓小・若松小・小倉山小・玉川小）へ、冬季休業期間前に瀬棚区（島歌小・馬場川小）に子どもたちに本を届けに行きます。

これらの学校は市街地から離れていて、町にはそれぞれ図書センターなどがありますが、なかなか自分で行って本を選ぶことができません。道立図書館から平成18年度の冬、今金町に譲渡された移動図書館車を活用し、子どもたちに喜んでもらいたいと思っています。どこに住んでいても子どもたちの未来は輝かしいものです。

ブックンの活用をきっかけに子どもたちがさらに積極的に本と親しみ、生涯にわたって人生を豊かに生きることを願っています。

★各小学校・季節保育所巡回予定★

◎7/7・9/1

種川へき地保育所 8:50～9:10
種川小学校 9:25～9:45
美利河小学校 10:15～10:35
学童保育所(9月のみ) 13:00～15:00
今金高等養護学校 16:30～17:00

◎7/21・8/15

今金保育所 8:50～9:10
種川小学校 9:25～9:45
美利河小学校 10:15～10:35
鈴金へき地保育所 11:05～11:25
小百合保育所 13:30～13:50
学童保育所(7月のみ) 14:00～16:00

※今金小学校・今金中学校・今金幼稚園については、夏季休業前に巡回を予定しております。

★特別運行予定★

◎7/14 せたな町北松山区の各小学校

今金町民センター図書室利用案内

●開館日 ◆水・木・金曜日 13:00～17:00
◆土・日曜日 9:00～17:00
(但し、12:00～13:00は閉館しています)

●休館日 ◇月・火曜日(祝日の場合でも休館しております)

※火～日曜日の図書室閉館時の本返却については1階事務室でも受け付けております。

7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2010年「国民読書年」



楽しい子育てを満喫している様子がよくわかります。図書室で借りた消防車が出てくる絵本に興味を持ち、それから毎日のように消防署へ行き消防車を見たいというお話を聞きました。

子どもが本で見たり、聞いたりしたことを実際に体験し、自分のものにしていくいい例です。きつ絵本を介して親子の会話が弾んでいるのでしょね。

いつもの読書にひと工夫!
本のおとせい、しおり編

読書の時、ちょっとした小物を用意することで、いつもよりも楽しく本を読むことができます。

読みかけの本にはさんで、次に読む際の目印にする。それが「しおり」です。少し前までは文庫本など多くの本にスピンと呼ばれるしおり紐がついていましたが、とてもコストがかかるというので最近の本にはほとんどついていないそうです。

普段しおりを使って本を読むことはありませんか? 私(書き手)もいくつかのしおりを持っていて、本によって使い分けています。その中のいくつかは自分で作ったものです。

小学4年生の時、学校で行われた大きな研修会に参加する先生たちのお土産にと、液体で煮た葉の葉脈だけ残し、乾かして黒い紙と透明のシートにはさめ、上部に穴を開けリボンを付けたものが、初めて手づくりしたしおりです。そのしおりは今でも大切に持っています。最近ではヘンプ紐で編んでビーズなどを付けたものを使っています。手作りだと色も形も自由に選ぶことができるので、よく作っています。

市販されているものでは小さな字を読み易くするルーペがついていたり、匂いにするものだったり、さまざまあります。本を読むアイテムの一つ作ってみませんか?

赤ちゃんの成長と絵本を通しての楽しみ方をご紹介します。必ずしもこの通りではありませんが、赤ちゃんは大好きな人の声をじっと聞いていることは確かです。このことから、赤ちゃんと本を読むことはそのご家族にとってかけがえのない時間となるでしょう。

ブックスタート事業

～赤ちゃんを楽しむとおきの時間～

【0～3ヶ月】
絵本を開くと絵を見つめたり、リズムのある言葉に耳を傾けたり、読み手の口元や目をじっと見つめたりしています。わかりにくいかもしれませんがひとつひとつ語りかけながらそれに答える楽しさがあります。

【4～6ヶ月】
赤ちゃんは「大人にはわからない」おしゃべりを盛んに始めます。絵本を読んでも声に出して笑うようになります。そんな時は反応に合わせて「そうね、楽しいね」などと語りかけると赤ちゃんもとても喜びます。

【7～9ヶ月】
赤ちゃんの体験できる世界が飛躍的に広がり、絵本にも興味を持つようになります。つかんでなめたり、落としてみたり、ページをめくったりします。この時期は特に手の届くところに絵本があると嬉しいですね。

【10～12ヶ月】
赤ちゃんにとって大きな転機となる時期です。自分に語りかけられるゆっくりした言葉を一生懸命聞いている赤ちゃんは絵本を見ながら自分なりの言葉でおしゃべりをしています。赤ちゃんの気持ちをくみ取りながら、ページをめくっていくことで楽しさもひろがります。

赤ちゃんにおすすめ絵本

今回は「とよたかずひこさん」の本です



「おにぎりくんがね・・・」
童心社 2008年版

おにぎりくんが自分でにぎにぎして、具を食べて…。身近な食べ物が動き出す、赤ちゃんと一緒に楽しめる「おいしいともだち」シリーズ。

「ごろごろごらん」
鈴木出版 2004年版
独特のとぼけた表情がかわいらしいしろくまとあざらしたちと一緒に、絵本を目と耳と体全部で楽しんでください。



すべての子らに本の楽しさを！ 第33回北海道こどもの本のつどい ここからはじまる未来への1ページ 第7回いまかね図書まつり

「本のいいところ」ってなんでしょう。それぞれの人にそれぞれ理由があります。一番は、「本を読むのは面白く、楽しい」です。今まで知らなかったことに出会ったり、もっと知りたいと思う「好奇心」が持てたり、「なるほどねえ」なんて思いながら、自分の心に何が残ったりもします。子どもにとって（大人もそうですが）本を読むことは自分で考え、感じる体験の時でもあります。私たち大人はそれらのことをよく知っておき、様々な工夫と場面で子どもに本を手渡していく必要があります。子どもの本のつどいといまかね図書まつりのたくさんの大切な出会いと学びを通して、楽しみながらそのきっかけを見つけてみませんか？皆様のご参加とご来場を楽しみにお待ちしております！

<p>〈分科会〉 8月7日（土）</p> <p>13：30～ 町民センター</p> <p>①ブックスタート ～読み聞かせの楽しさ・大切さを知る～</p> <p>②絵本の魅力 ～伝えること、手渡すこと～</p> <p>③特別支援教育 ～特別支援教育の現場で～</p> <p>④学校図書館 ～使おう！ひらこう！学校図書館～</p> <p>⑤司書のつどい ～地域における図書館の役割～</p> <p>⑥平和を考える ～いま、子どもたちに伝えたいもの～</p> <p>⑦創作 北海道から子どもたちにむけて ～多様な表現で書き続けよう～</p> <p>⑧子ども分科会「今金探検隊」 ～デジカメで絵本づくり～</p>	<p>〈講演会〉 8月8日（日）</p> <p>9：30～ 今金小学校</p> <p>「しんぱいごむよう！ ももんちゃんといっしょ」</p> <p>講師／絵本作家 とよたかずひこ氏</p> <p>とよたかずひこさん 絵本作家。1947年仙台市生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。おもな作品に『どんどこももんちゃん』〈第7回日本絵本大賞〉などの「ももんちゃんあそぼう」シリーズ、『おにぎりくんがね・・・』などの「おいしいともだち」シリーズ(以上童心社)がある。</p> <p>講演会は町民の方への公開もしておりますので自由にご参加ください</p>	<p>〈図書まつり〉 8月8日（日）</p> <p>11：10～ 今金小学校</p> <p>○ステージ発表 町内外のボランティア団体等による楽しい発表 ・大型紙芝居、アイヌの世界、寸劇、音楽とお話 など</p> <p>○ワークショップ ブックリサイクルや物づくり、語りの部屋など体験のできる空間です ちょっと一休みのブックカフェもあります</p> <p>○展示コーナー 版画展や写真展、子どものおすすめ本や布絵本など魅力がいっぱい</p>
--	---	---

- 〔一般書〕
図書室の新书推荐します
- 遥かなる水の音 村山由佳
 - 富士急行の女性客 西村京太郎
 - 隣り合わせた殺意 西村京太郎
 - 殺人列車への招待状 西村京太郎
 - 新装版文芸まんがシリーズ
「友情」～武者小路実篤(原作)他十五巻 小田切進(監)
 - 都会のトム&ソーヤ はやみねかおる
 - こちらの事情 森浩美
 - これでよろしく？ 川上弘美
 - Invitation 江國香織他
 - もし高校野球のマネージャーがドラッカーの「マネジメント」よんだら 岩崎夏海
 - 親子で学ぶ偉人伝 一巻～四巻 荒川和彦・荒川春代(監)
 - ダーリンの頭の中(英語と語学) 小栗左多里&トニーライズ
 - ハワイで犬の字 小栗左多里
 - ダーリンは外国人 小栗左多里
 - 富士山2号・3号 さくらももこ
 - きょうの猫村さん4 ほしよりこ
 - 〔絵本〕
 - ぶんとくちゃんのぼうし たしろちさと
 - ひみつのカレイライス 井上荒野
 - ミニカーミューン だいかつやく 福田利之
 - かいぶつトロルのまほうのおしろ たなか鮎子



・赤ちゃんと一緒に
～赤ちゃんを楽しむ
とおきの時間～
5月1日

0歳から3歳の乳児と保護者の方を対象に、子ども読書週間の一事業として開かれました。子育て支援センターの先生による親子で楽しむ手遊びや読み聞かせボランティアによる赤ちゃん絵本のおはなし会、栄養サークルお手製の布絵本を使って遊んだり、子育ての先輩ボランティアさんと一緒に子育てで談義で盛り上がりしました。

参加されたお母さんからは、子育て中の親子の集い、地域の方々との交流をしながら楽しむこのような会を開いてほしいとの希望があったので、十一月には第二弾として開催したいと考えています。時期になりましたら、ご案内いたします。

・ご存知ですか？
「図書室おはなし会」
図書室「おはなし会」ボランティア

毎月第四土曜日の一時半から図書室でハーモニカ、手遊び、歌など盛り込んだ楽しい「おはなし会」を開いています。以前こんなことがありました。八月八日に今金町へ来られるとよたかずひこ先生の「でんしゃにのって」を読んでいる時でした。ガタンゴトンのリズムに合わせてお母さんの膝に乗っていた子どもが一緒に体を揺らしながらお話を聞いていました。読み手と聞き手が一体となってお話の世界を楽しんだひと時でした。皆さんも一緒に楽しんでみませんか？みんなで作るお話会です。読んでみたい人、聞いてみたい人、集まってください。新しい世界が広がります。



・おはなし隊が
やってきた！
6月9日

キャラバンカーにたくさんの絵本を乗せて全国の子どもたちにお話を届ける講談社の「本とあそぼう」全国訪問おはなし隊が今金町にもやってきました。

2年前にキャラバンカーが来たときは曇り気味の天気でしたが、今年は好天に恵まれ、町内幼稚園・保育所・保育園・子育て支援センターに通う子どもたちが室内で行われた紙芝居や絵本の読み聞かせと、キャラバンカーから好きな本を選んで自由に読むグループに分かれ楽しみました。今度はいつ来るの？と、今から楽しみにしているようです。